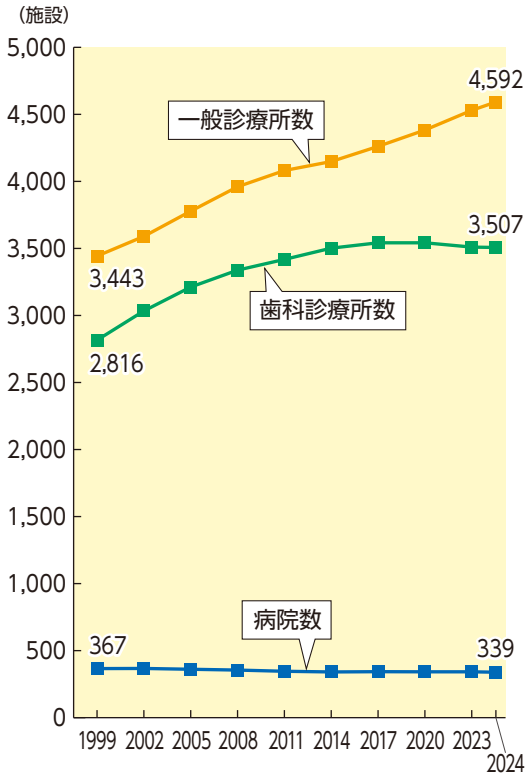


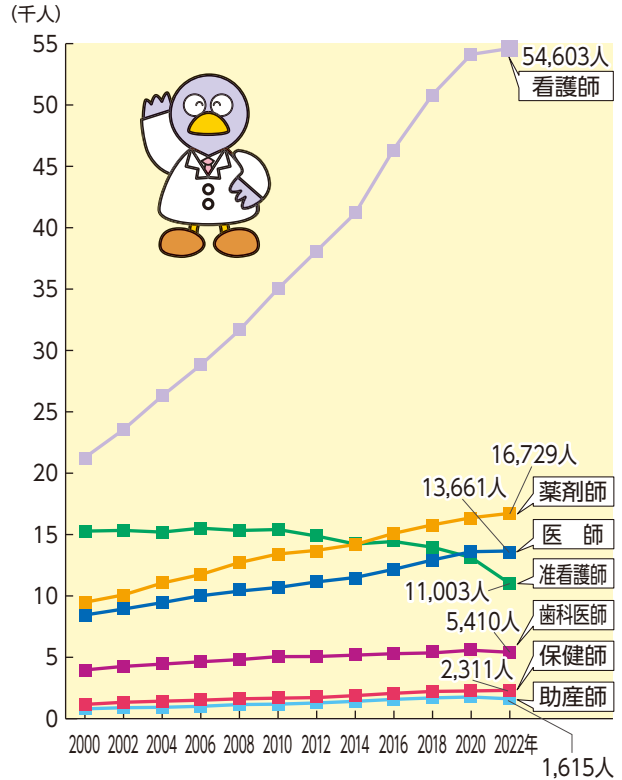
11 保健・福祉

① 医療施設数の推移 (各年10月1日現在)



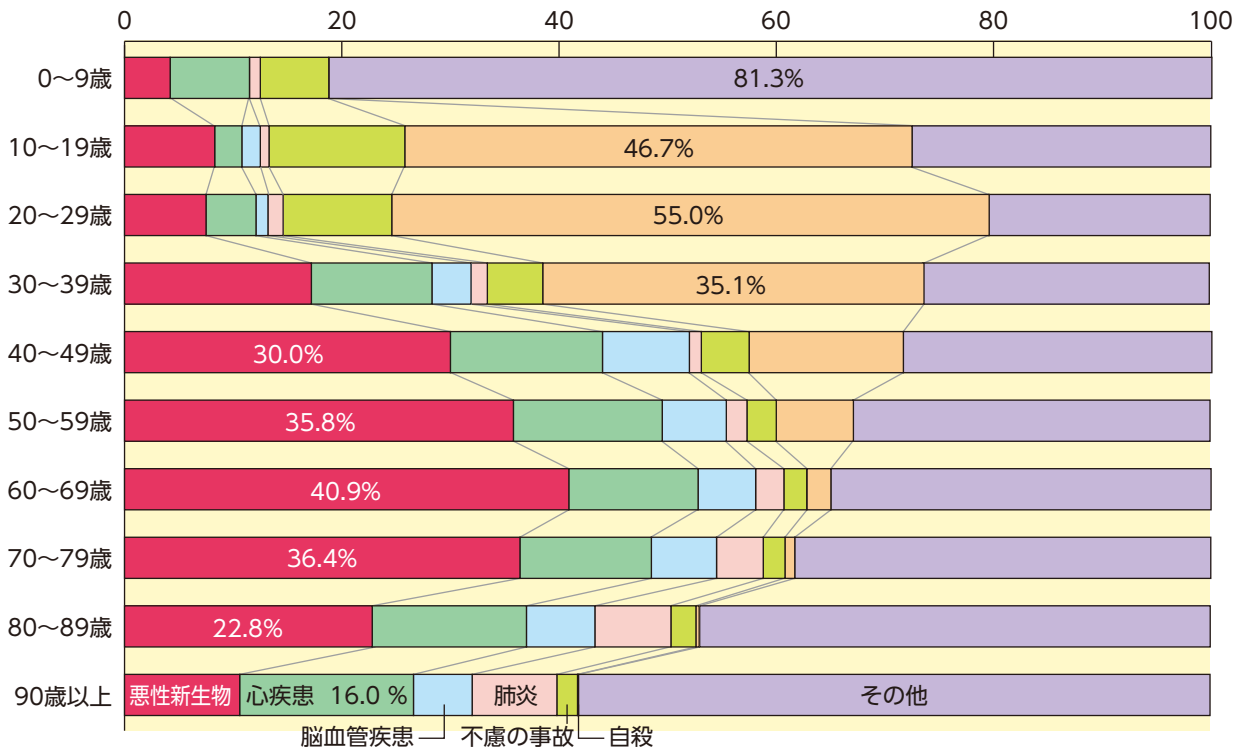
資料：厚生労働省「医療施設調査」

② 県内で働く医療従事者数の推移 (各年12月31日現在)



資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」、[衛生行政報告例] 県保健医療政策課「統計からみた埼玉県の医療」

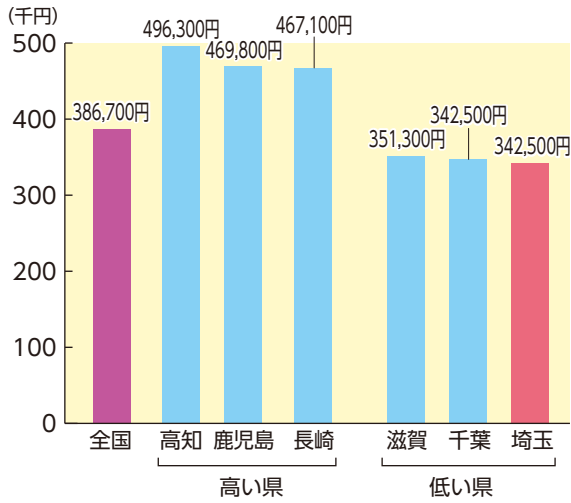
③ 年齢階級別の主な死因別の割合 (2024年)



↑ 年齢階級別に死因別割合をみると、10~30歳代では自殺、40~80歳代では悪性新生物(がん等)、90歳以上では心疾患の割合が最も高くなっています。

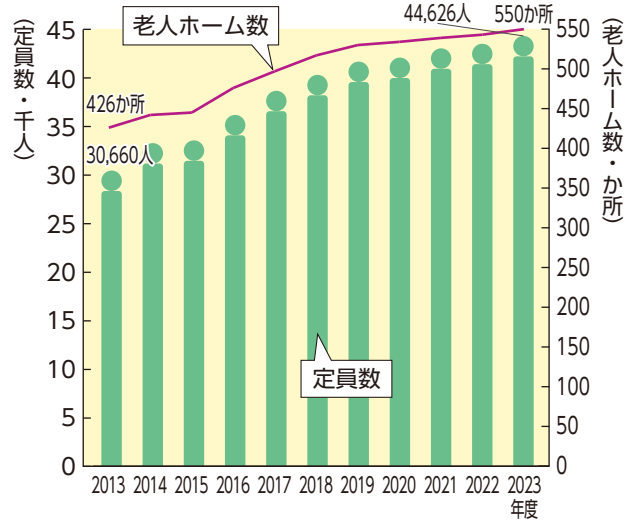
資料：厚生労働省「人口動態統計(確定数)」

④ 1人当たり国民医療費 (2023年度)



注1 都道府県別国民医療費は、国民医療費を患者の住所地に基づいて推計したものである。
 2 人口1人当たり国民医療費を算出するために用いた人口は、総務省統計局による「人口推計」(令和5年10月1日現在)による。
 資料：厚生労働省「国民医療費」

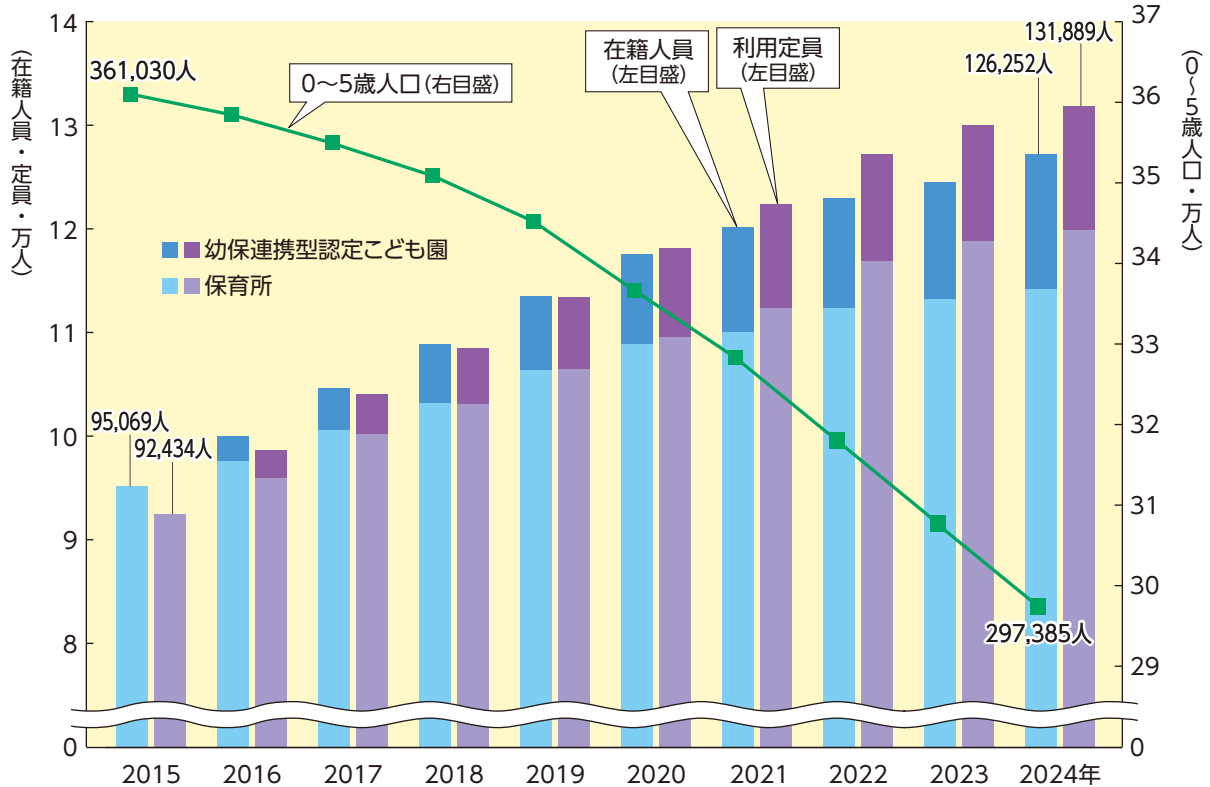
⑤ 老人ホームの数と定員数の推移 (各年度末現在)



注) 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム(A型含む)の数値を合算したものである。
 資料：厚生労働省「福祉行政報告例」

➡ 2023年度末現在の老人ホーム数は550か所、定員数は44,626人となりました。
 10年前の2013年度末と比べると、老人ホーム数は約1.3倍、定員数は約1.5倍に増えています。

⑥ 保育所及び幼保連携型認定こども園在籍状況の推移



➡ 0~5歳の人口は減少し続けていますが、保育所または幼保連携型認定こども園に在籍する乳幼児の数は、年々増加しており、2024年3月1日現在126,252人となっています。

注1 0~5歳人口は各年1月1日現在。
 2 利用定員及び在籍人員は各年3月1日現在。
 3 2015年までは保育所の集計。2016年以降は保育所と幼保連携型認定こども園の合計。
 資料：厚生労働省「福祉行政報告例」
 県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」